

令和4年度 宮特研 発達専 第1回研究協議会 分科会記録

<p>第4分科会</p>	<p>1, 2年目の担当者が抱える諸問題への支援</p>
<p>研修内容</p>	<p>13:20 第4分科会の進め方について（進行） 前半：講話（40分） 休憩：10分 後半：質疑応答（40分）</p> <p>13:25 【講話】 特別支援教育士 千葉 則子先生 〈先生からの質問〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.教室経営 2.授業実践 3.連携について 4.指導事例 <p>1 教室経営</p> <p>◎障害に応じた通級による指導の手引 文科省（2018） （クエスチョンアンサーのかたちで掲載されている本）</p> <p>○関連作成文書について（年度初め・年度末） 通級車名簿，通級承諾書，指導要録， <u>個別の教育計画，個別の指導計画</u>→担任作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登米市の場合 担任 通級担当が相談して作成 合理的配慮について記載する様式を用いている。 ・保護者に確認 署名 押印をもらうようになっている。 ・通級指導の年度途中の終了・途中開始は可能。 目標が達成されたら指導終了可能だけど，課題や目標について新たなものが見つけられることが多いため，中々終了するという事も少ない？ <p>○週時数について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週35～280時間（年間最低10時間でOK） <p>○教科補充について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・してはいけないという記載はない。しかし，個の特性にあった取り組み方の工夫が必要。 <p>例）<u>スマイルプリント</u>などで学級と同じ単元を扱うなど。 →個にあったプリントになっている。（視覚優位の子）</p>



2 授業実践

○児童生徒の見取り

- ・気持ちのコントロールが難しい子
- 「冰山の一角」…子供の見えている部分（行動）その下に原因・困難さがある。ということを知っていないといけない。「なぜ不適応な行動をとるのか。」についてケース会議・支援委員会などで校内の体制を整えて支えていく。

・アセスメントの流れについて

◎アセスメントシートの活用（宮城県 HP ABC チェックの活用 行動のチェック・生活のチェック）

- 保護者に確認しながらでも○・担任の先生が普段の様子を見てチェックしても○
- アセスメントを通してその子の指導や支援の方向性が見えてくる。

○パニック時の対応

- ・パニック＝意識レベルが下がっている状態
- ASD 波長が激しい→パニック時に怒っても意味がないため、落ち着いてから振り返りをする。

○クールダウンの対応

- ・一人の大人が対応すると誤解されることもある。
- 例) 締められた。蹴られた。など
- ・移動は二人以上で抱えて移動させる。そのときの声掛けとして「ごめんね。ばたばたするとけがをするから抑えるね。」というように子供の得になることを言う。
- 複数での対応について校内で共通理解する。

14:03 休憩（12分）

14:15 2 授業実践（続き）

キーワード『個別最適化』

学習の構成（4つの柱）

- ①認知トレーニング
- ②リラクゼーション
- ③学習の振り返り（学級での学習に不安を抱えている子）
- ④ソーシャルスキルトレーニング

○読み書き障害の指導例と自立活動の関わりについて
教材紹介

- ビジョントレーニング
- 数字タッチ
- 色ボタン拾い読み
- ランダムひらがな読み
(手指のトレーニング)
- 豆つかみ
- タワーザウルス
(ワーキングメモリ)
- ランダムひらがなとり
- 数字当て

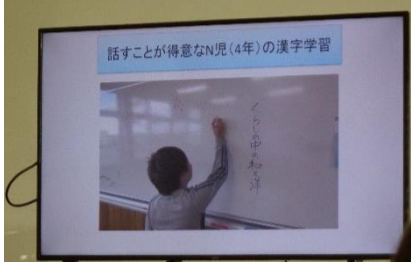
14:30 ○佐藤舞子先生による
実践情報提供
教材紹介・指導内容



- WAVES (ウェーブス)
ビジョントレーニング (アセスメントツール)
- 知育玩具 視覚と聴覚ワーキング
- 子供の日めくりビジョントレーニング
- コグトレ 宮口先生
- 知覚認知トレーニング
- アイロンビーズ (クラフト)
- 箱庭 (リラクゼーション)
- 動作法 (リラクゼーション) …体がグーっと力が入る子
- 学研 くもんの教材
- ナインタイトル

14:45 3 連携について

- 連絡帳
- ユニバーサルデザインリスト表 (担任との連携のために渡していた)
- 校内会議の内容について(できないことばかりが話題にあがらないように)
- 医療と繋がったとき (学校から直接郵送で送る)
- 校内支援会議を定期的を開催する(立ち話でもいいので、情

	<p>報交換をしていく)</p> <p>4 指導事例</p> <p>長所を活かす指導の指導事例 漢字が苦手でも話すことが好きな子が、分解した漢字を説明する。(動画)</p> 
<p>参加者の声 感想等</p>	<p>○指導の事例を紹介してもらえて参考になった。</p> <p>○教材や教具の実物を見せていただいたり、実践していただいたりして いて使ってみたいと思った。</p> <p>○個別の具体例があって勉強になった。</p> <p>○国の制度や事務的な手続きなど知ることができた。</p> <p>●中学校の対する諸問題についても学びたかった。</p>